

3. 施設整備の基本方針

3.1 施設整備の目的・目標

3.1.1 大学施設整備の目的

本学の理念である知的、道徳的及び応用的能力を備えた人材育成の場として施設を長期間にわたって良好な状態で有効に活用することを目的とする。

3.1.2 大江キャンパスの施設整備の目標

大学施設は、大学の理念や目標を具現化するための基盤であり、大江キャンパスにおいては、日進月歩の医薬分野における薬学に向けられた多様な要請に柔軟に対応できる施設環境を備えると共に、施設を利用する学生や教職員等の生活空間として、安全・安心で魅力ある教育研究環境を整備していく必要がある。

しかし、多くの老朽施設を抱えている現状から、それらの施設については可能な限り有効利用を図りつつ、改修や増築整備を計画的に実施し、大江キャンパスを構成する2地区の特性に応じ、教育・研究活動の高度化・多様化及び情報化の進展へ対応できる豊かなキャンパスの創造を図る。

未来に向けた「医薬創製」環境の創造

